【競技上の注意】

１．競技は（公財）日本ソフトテニス連盟発行の、ソフトテニスハンドブック記載の競技規則で行い、マッチは全て７ゲームとする。

２．使用球は、「アカエム」とする。

３．試合前の練習時間は、１分以内とするが、進行状況等の都合で省略する場合がある。

４．コート割り及び進行については、原則　別紙の進行予定表の通りとするが、進行の都合等により変更する場合があるので注意すること。

５．審判については以下を原則とする。

第１試合の審判は、進行表に指定されたペアが審判を行う。

＜リーグ戦の場合＞第２試合以降は、試合の終了したペアから１名ずつを選出し審判を行う。

＜トーナメントの場合＞第２試合以降は、敗者ペアが審判を行う。

なお、審判にあたる際は、ワッペンを左胸に着用しイエローカードを携行する。

６．ベンチは、プログラム番号の小さいペアを審判台から見て左側とする。

７．次のマッチの選手は、前のマッチが開始されたら速やかに試合コート付近で待機すること。

選手の呼び出しは原則として行わない。（１５分を過ぎた場合は失格とみなす）

８．ゼッケンは（公財）日本ソフトテニス連盟指定のゼッケンを着用し、必ず４隅を止める。

９．ユニフォームは、（公財）日本ソフトテニス連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。

但し、この大会に限り次に記載の全てを認める。（公認メーカーのものに限る）

・長袖アンダーシャツ、ロングスパッツ（基本単色とする）　　・セーター　　　・オーバーウェアー

・長袖スポーツシャツ　　　・長ズボン　　等

顔全体が隠れるフェイスマスク等上記以外を着用する場合は、事前に大会本部へ申し出ること。

10．選手の健康面を考慮して、

・チェンジサービス時（２・４ゲーム終了時）の給水を認めるが、その際、選手は給水用の容器等を予め審判台の下に置いておき、審判台付近において短時間で給水をとる。なお、給水中の打合せは認めない。

・天候によってはヒートルールを適応する。

11.その他

・マッチ中にテニスコート外に出る状況になった場合は、コート主任若しくは正審の許可を必ず得ること。

（例：ガットが切れたのでベンチに取りに行く、急なトイレ等）

・再判定は、双方ペアの何れか１名を審判台の前に集めて、正審から伝える事とする。

**【　そ の 他 の 連 絡 事 項　】**

１．「喫煙」は定められた場所で願います。

２．ゴミ箱の設置が無いので、昼食等から出たゴミについては各自お持ち帰りいただき、会場美化にご協力下さい。

３．公園内の通路、駐車場でのボールを使った練習を禁止します。

４．救急の場合は、直ちに本部に連絡して下さい。